

## 12月納会は休止、1月例会を期します

例年12月は納会をすることになっていましたが、コロナ禍を避けて、休止しました。

2023年1月22日（日）の第521回例会は、かねてより懸案の「浪速文學散歩」の予定です。天王寺駅をスタートし、向かうのは「てんのじ村」の碑。難波利三の直木賞小説の舞台です。さらに「めし」（林芙美子）、「日本三文オペラ」（開高健）に登場するジャンジャン横丁へ。縦糸は「オダサク（織田作之助）」です。一心寺、西方をのぞむ清水寺、「愛染かつら」の愛染堂に寄り、オダサクが夕陽丘の女学生を想いつつ通った「口縄坂」を登ります。生國魂神社、法善寺横丁へ、そして水掛不動尊や「夫婦善哉」の店先へと、たっぷりとおダサクの世界に浸ります。最終は道頓堀あたり。昼食は解散後です。「夫婦善哉」にも登場した「ぜんざい」でも、「カレー」でも。また「うどん」、「ヒレテキ」でも、お好み次第です。



コロナ禍の趨勢を見つつ、実施／中止は、1月10日頃Zoom会議で判断し、お知らせする予定です。

\* \* \*

### ご案内

旧友会員の方、職員の方、入会大歓迎です。

入念な下見を行い、中途離脱も可能なルートを設定して、毎月第4日曜日に歩いています。

今後の予定は、

◎寿長生（すない）の郷（滋賀） ◎五花街を巡る（後半）（京都）

ただし、コロナの推移に合わせて、柔軟に対応して行きます。

参加ご希望の方は、会務担当 山村恵一にご連絡下さい。

（電話：090-1484-4403、メール：y-yamamura@ares.eonet.ne.jp）

コロナに注意しながら、一緒に気軽に楽しく歩きましょう。